

戸建て向け工事内容説明

建物所有者さまへ

ご入居のお客さまより、この度光回線インターネットサービス「NURO 光」のお申し込みをいただきました。
サービス提供に必要なとなる簡単な工事の実施にあたり、建物所有者さまのご理解とご承諾を賜りたくご案内申し上げます。

- ・ 建物所有者さまの費用ご負担は一切ありません。
- ・ 建物の美観に配慮し丁寧に作業いたします。

ご承諾いただける場合は、お手数ですが、その旨をご入居者さまへお伝えください。

ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

NURO 光サービスについて

NURO 光はソニーネットワークコミュニケーションズが提供する高速インターネットサービスです。下り最大10Gbpsの通信速度に対応し、動画視聴・テレワーク・オンラインゲーム等も快適にご利用いただけます。2013年のサービス開始以降、全国の集合住宅や戸建住宅で導入が進み、ご入居者さまからのニーズも年々高まっています。

NURO 光開通までの基本的な流れ

1 ご入居者さまよりお申し込み

ご入居者さまよりNURO 光のお申し込みをいただきます。

2 ご入居者さまより建物所有者さまへ承諾相談

ご入居者さまから建物所有者さまへ設備導入のご相談をさせていただきます。
(ご入居者さまと建物所有者さまが同一の場合は不要)

3 建物所有者さまご承諾

建物所有者さまからご入居者さまに設備導入工事のご承諾をいただきます。
(ご入居者さまにご承諾の旨ご連絡をお願いいたします。)

4 宅内通線作業

建物所有者さまご承諾後、お申し込み者さまと日程調整の上、宅内の通線作業を実施させていただきます。

5 屋外通線作業

施工会社にて屋外の通線作業を実施させていただきます。

6 サービスご利用開始

お申し込み者さまがサービスをご利用いただけるようになります。

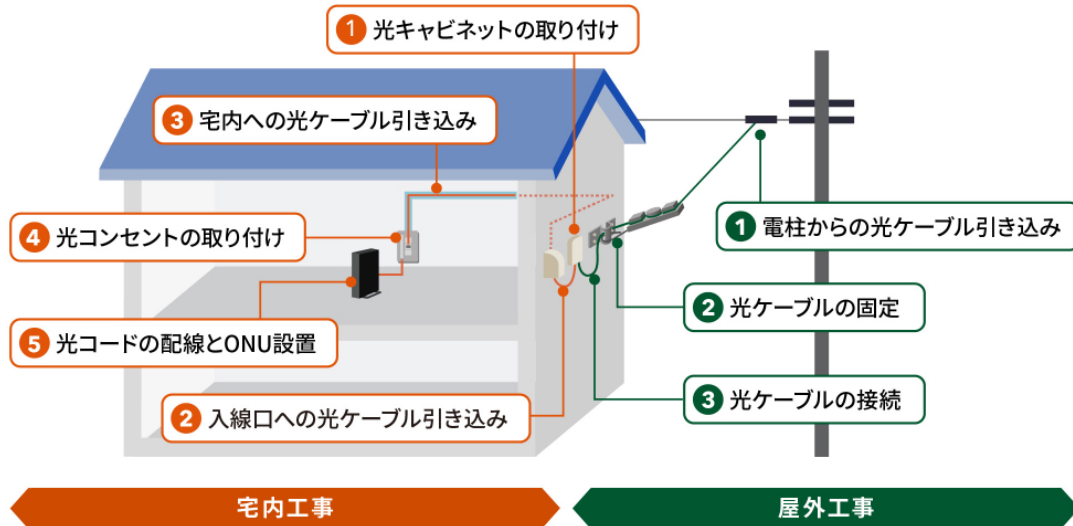
NURO 光工事の概要

説明用語

光キャビネット：建物外壁に設置する光回線設備

ONU：インターネットに接続するため室内に設置する機器

工事内容



宅内工事①～⑤

- ・ 建物壁面に光キャビネット取り付け
- ・ 建物内部までケーブル配線
- ・ ONUを設置

屋外工事①～③

- ・ お近くの電柱からケーブル引き込み
- ・ 光ケーブルを固定、光キャビネット内で接続を実施

NURO 光工事の注意点

建物の美観に配慮し、既存の配管を極力利用します。

※ 状況により、光ケーブル固定のため壁にビス留め（直径数ミリ）を行う場合があります。

ご入居者さまの退去後について

ご入居者さまの退去に伴い契約は解約となります。

- ・ ご入居者さまからお申し出がない限り退去後も光回線設備は設置させていただきます。
- ・ 退去時の設備撤去をご希望の場合、費用はご入居者さまの負担となります。建物所有者さまにご負担いただく費用は一切ございません。

ご承諾いただける場合について

工事実施にご承諾いただける場合は、お手数ですが、その旨をご入居者さまへお伝えください。

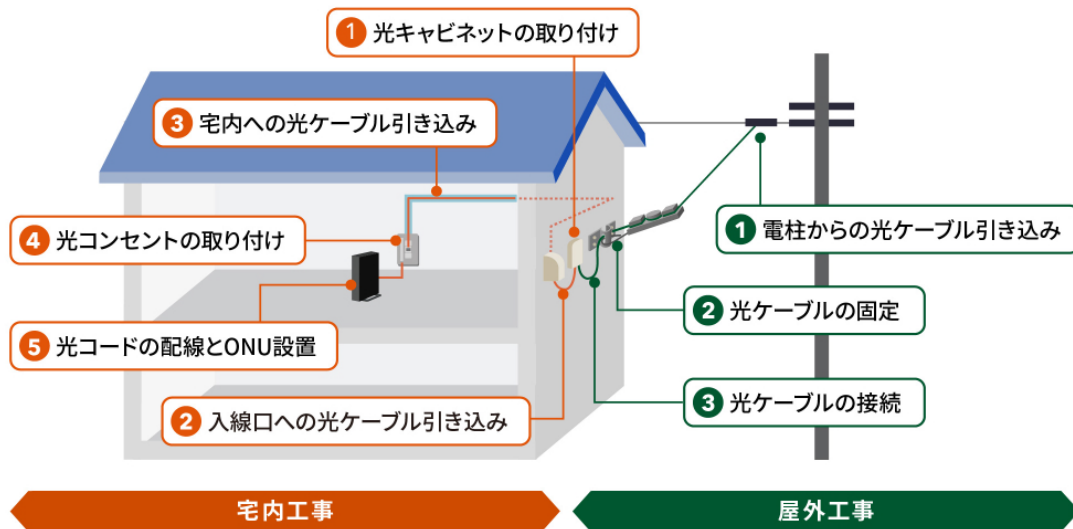
※ 本件に関するご不明点がある場合は、下記URLの内容をご確認ください。

NURO 光 開通工事のよくあるご質問：<https://support.nuro.jp/faqsupport/nuro/web/knowledge10446.html>



補足：工事に関する詳細

工事内容



宅内工事

1 光キャビネットの取り付け

外壁へ光キャビネットを設置し、引き込み口（お申し込み者さま宅内へ回線を引き込む場所）付近まで光ケーブルを固定します。

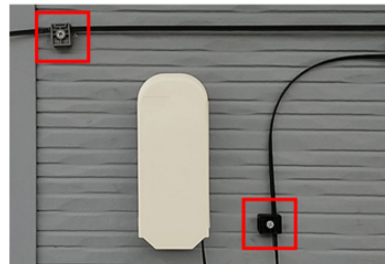
ケーブルの固定にはビス留めが必要ですが、ご懸念点がございましたら工事担当者へご相談ください。

ビス留め施工の場合

ビス留めの際は必ず防水処理も行いますのでご安心ください。



光キャビネットの設置：4か所程度のビス留め



光ケーブルの固定：クリート（固定部材）1つにつき1か所のビス留め

ビス留め施工が難しい場合

壁面用の両面テープを使用し、安全のため部材落下防止の吊り線を掛けます。



光キャビネットの設置



光ケーブルの固定

材質によっては両面テープ施工ができなかったり、撤去時に外壁の素材・塗料が剥がれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

2 入線口への光ケーブル引き込み

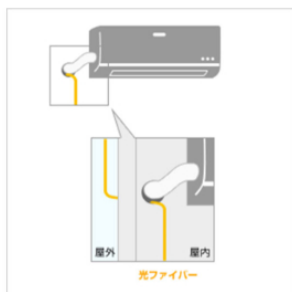
外壁に固定した光ケーブルを入線口に引き込みます。入線には既存のエアコンダクトや既存配管を利用します。

外壁への穴あけ貫通工事が必要となる場合がございます。

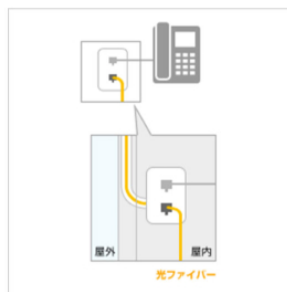


3 宅内への光ケーブル引き込み

光ケーブルを入線口から宅内へ引き込みます。壁への穴あけ貫通工事が必要な場合がございます。



既存のエアコンダクトを利用する場合



既設配管を利用する場合

4 光コンセントの取り付け

引き込んだ光ケーブルに光コンセントを取り付けます。利用した入線口によって、設置する光コンセントが異なります。

既設配管を利用した場合

光コンセント対応用光アウトレットを設置します。

- ※ 既に設置されている電話プレートと交換を行います。
- ※ 既に光アウトレットが設置されているなど、新たに設置できない場合は光ローゼットを設置いたします。



エアコンダクト・新規穴あけの場合

光ローゼットを設置します。



5 光コードの配線とONU設置

光コードとONUを接続し、工事担当者をご入居者さまとご相談のうえONUを設置いたします。

屋外工事

1

電柱からの光ケーブル引き込み

電柱から宅内工事で設置した光キャビネットまで光ケーブルを引き込みます。

2

光ケーブルの固定

電柱から引き込んだ光ケーブルを外壁に固定します。
必要の場合は光ケーブルを固定するための金具（引留金具・クリート）を外壁へビス留めいたします。

※ ビス留め施工のみ対応



引留金具：4か所程度のビス留め

※ 既にある引留金具が利用できる場合は不要



クリート：1つにつき1か所のビス留め

3

光ケーブルの接続

光キャビネット内の光ケーブルと電柱から引き込んだ光ケーブルを接続します。

工事用具の詳細



ビス

ねじ頭：直径6mm程度
ビス穴：直径3～4mm程度

※ 外壁の材質により、使用するビスは写真と異なる場合がございます。



両面テープ

名称：VHB両面テープ
サイズ：38mm×17mm（厚さ2mm）

※ 宅内工事時のみ利用



引留金具

※ お住まいの環境により、使用する部材は写真と異なる場合がございます。



クリート

※ お住まいの環境により、使用する部材は写真と異なる場合がございます。



ドリル

※ お住まいの環境により、使用する部材は写真と異なる場合がございます。